契約変更理由書

神戸市

工　事　名	有野六甲線道路防災対策工事（１８工区）

設計変更後の工事概要

法枠工　　５９０ｍ　　吹付工　　１７８㎡

高強度ネット工　　１，０７４㎡

ポケット式落石防護網工　従来型　　１，５５７㎡

ポケット式落石防護網工　大開口型　　９０１㎡

格子形状型覆式落石防止網工　２５６㎡

〈設計変更の理由〉

・吹付枠において、既設ブロック積を事前に調査した結果、ブロック積の撤去を行うと背面土砂の崩壊の恐れがあるため、既設ブロック積の取壊し工を廃工、取壊し処分が減額となる。

・既設落石防護網を撤去し、根固め工・モルタル吹付工・高強度ネットを行う予定であったが、既設落石防護網の撤去を行うと、既存の岩盤が崩壊する恐れがあるため、モルタル吹付工・高強度ネット工を減工し、覆式落石防止網工ならびに格子形状型覆式落石防止網工を増工する。

・現地調査の結果、岩塊 No.４の風化が激しく、このまま放置すると落石の恐れがあるため、ロープ伏工①を増工する。

・伐採工ならびに運搬処分費が増額となる。

・その他、工種の変更ならびに数量の増減については、現地精査による。